

# 地域のマーケット(空き商店街)再生から始まる「エリア再生」とその手法の拡散(北九州未来づくりラボ)

課題	小嶺台団地は人口減少、少子高齢化、団地の老朽化などの多くの問題を抱えている。団地の中心に位置する小嶺マーケットは、かつては精肉店、鮮魚店、青果店など地域の台所として賑わっていたが、地域の衰退とともに精肉店のみになってしまい、地域コミュニティの場としての地位を失っている。 加えて、北九州市は人口減少で全国ワーストとなっており、オールドタウン化した類似の団地が多数存在する。
目的	「小嶺マーケットの再生」を起点に団地内の暮らしの向上を図ることで団地内物件の価値を向上させ、住宅市場における空き家取引の活性化を図っていく。あわせて、今回の取組モデルを次年度以降に横展開していくことで、「北九州モデル」としての団地再生手法を確立させ、全国の事例にも応用できるよう(仮称)エリア再生マネージャーの養成などにも中長期的にも取り組んでいく。
取組内容	① 「ワークショップしながらDIYリノベーション」の実施 ② 新たな取組の配信による「北九州モデル」の発信、拡散 ③ 専門家招へい、地域コミュニティー創生にかかる先進事例の調査 ④ 空き家・空き店舗・空き商店街等の調査
成果	○「ワークショップしながらDIYリノベーション」による小嶺マーケットの再生 ○マーケット再生を通じた地域コミュニティーの課題、解決策の検討 ○専門家招へい、先進事例調査による当該事業へのフィードバック ○空き家・空き店舗・空き商店街等の実態把握

## ワークショップしながらDIYリノベーション(小嶺マーケットの再生)、地域コミュニティーの課題把握



### 専門家招へい

リクルート住まいカンパニーSUUMO編集長の池本洋一氏、山根製作所の山根俊輔氏を招へいし、全国事例の紹介、小嶺台団地再生のアドバイスを受けた。



セミナー(池本氏)

### 先進事例調査

地域再生、地域コミュニティー創生にかかる先進事例調査として、そらや(福岡県久山町)、ひのさと48(福岡県宗像市)、野七里テラス(横浜市)、ブラウシア(千葉市)を訪問し、現地の調査、関係者からのヒアリングを行うことで、当該事業へのフィードバックを図った。

